

- 2) 本会に入会しようとするものは、入会申込書に所定の事項を記入し、当該年度の会費を添えて、本会事務所に提出し、理事会の承認を受けるものとする。
 - 3) 正会員、学生会員および名誉会員はその業績本学会学術集会において報告することが出来る。
 - 4) 正会員、および学生会員は理事の選挙権をもつ。被選挙権は正会員のみがこれをもつ。
 - 5) 本会は別に定める規定により推薦された名誉会員をおくことができる。
 - 6) 本会の趣旨に賛同し、本会の活動を援助するため、毎年一定の賛助会費を納める団体又は個人を賛助会員とする。
3. 会計
- 1) 本会の経費は次の諸収入を以て充てる。
 - (1) 正会員会費、学生会員会費、及び賛助会員会費（以下、会費とする）
 - (2) 寄付金
 - 2) 会費は総会の承認を経て定める。
 - 3) 本会の会計年度は1月1日に始まり12月31日に終わる。
4. 役員および役員会、ならびに総会
- 1) 本会に次の役員をおく。
理事長1名、年次学術集会会長1名、理事13名、監事2名
 - 2) 理事は正会員および学生会員の選挙により選出する。その数は、基礎研究系4名、臨床応用系4名、製造・開発系4名、疫学系2名、計14名とする。選挙の方法については別にこれを定める。理事は任期を4年とし、重任しない。ただし、任期満了の後であっても後任者が選任されるまではその職務を行うものとする。
 - 3) 理事長は理事の互選によって決定する。その任期は2カ年とし、重任1回は妨げない。
 - 4) 理事長は本学会を代表し、一般会務を統括する。
 - 5) 年次学術集会会長は理事の選挙により会員中から推薦し、総会の承認を経て決定する。その任期は1カ年とする。なお、会長が理事でない場合にはその任期中自動的に理事の資格を得るものとする。
- 6) 年次学術集会会長は年次学術集会を運営する。
 - 7) 理事のうち若干名を理事長の委嘱により常務理事とする。常務理事は庶務、会計、広報、渉外の実務を分掌する。その任期は理事長に準ずる。
 - 8) 監事は理事長が会員中より選任する。ただし、理事は監事となることができない。監事は本会の運営を監査する。理事長の要請に応じて理事会に出席するが、理事会での議決には参加しない。任期は2カ年とし重任を妨げない。
 - 9) 役員会及び総会は理事長が招集する。役員会の議長は理事長が務め、総会の議長は年次学術集会会長が務める。役員会及び総会の議事は出席者の過半数をもって決定する。可否同数の時は議長がこれを決定する。特別な事情のある場合には、総会欠席者の議事に対する意見はとりあげられるが、総会欠席者には議決権はないものとする。
 - 10) 本会の会務は総会において理事長が報告するものとする。
5. 学術集会
- 1) 年次学術集会開催の要領については理事会が決定する。
 - 2) 本会は理事会の議を経て年次学術集会以外の学術集会を開くことができる。
6. 会報
- 1) 編集に関する編集委員若干名をおく。編集委員は理事会がこれを定める。編集および投稿に関する規定はこれを別に定める。
7. 会則の変更
- 1) 本会則の変更は総会の議決による。
- 付則
- 1) 本会則は2000年1月1日よりこれを施行する。
- 付則
- 1) 本会は理事会発足までの期間、世話人会が行う。
- 付記
- 1) 会費年額は5,000円、学生会費年額は1,000円、賛助会費年額は1口50,000円とする。
 - 2) 本会の事務所は理事長のところに置く。

§第4回日本ワクチン学会主催にあたって

聖マリアンナ医科大学小児科 加藤達夫

第4回日本ワクチン学会は来る11月22日(水)、23日(木)の両日、横浜ランドマーク隣の横浜銀行ホール、ヴィアマーレにて開催させていただきます。一般演題55題を頂き、国立感染研岡部信彦先生にプログラム委員長をお願いいたしこのたびプログラムが完成いたしました。今回は教育講演では比較的細菌性ワクチンに重きをおくこととしました。即ち、「21世紀の細菌ワクチンの理論と戦略」、「結核予防に関する世界の現況」、を選びました。シンポジウムはこれから臨床の問題となるであろう「各ワクチンの

接種回数」に関して討論をお願いいたしてあります。会場は1会場のみとし、すべてのジャンルの会員の皆様に1つ1つの演題をお聞きいただき討論していただく予定です。22日には審査センターから橋爪章部長をお招きして「わが国におけるワクチンの認可の現状と将来」についてお話いただきます。多くの皆様のご参加をお待ち致しております。また22日は終了後ランドマーク内の日航ホテルにて懇親会を開催いたしますので、こちらの方にも奮って御参加いただきますようお願い申し上げます。

第4回日本ワクチン学会学術集会

日 時 平成12年11月22日(水)・23日(木)
(勤労感謝の日)
9時30分～17時30分

会 場 横浜銀行ホール「ヴィアマーレ」
〒220-8611 横浜市西区みなとみらい3-1-1
TEL: 045-225-2173
FAX: 045-225-2183

受 付 午前9時 開始

参 加 費 学 会 員 8,000円
学 生 会 員 5,000円
(抄録集2,000円を含む)

※ 日本ワクチン学会にご入会希望の方は、学会期間中総合受付に設置しております入会申込書にご記入の上ご提出下さい。

講 演 抄 録 一部 2,000円
抄録のみご入用の方には、上記金額にてお分けいたします。

懇 親 会 11月22日(水) 18時より
近接のランドマークタワー・横浜ロイヤルパークホテルニッコー「3階 鳳翔の間」にて開催致します。(会費 2,000円)

学 会 事 務 局 〒216-8511 川崎市宮前区菅生2-16-1
聖マリアンナ医科大学小児科学教室内
第4回日本ワクチン学会学術集会事務局
(担当: 生駒雅昭・加久浩文)
TEL: 044-977-8111
FAX: 044-976-8603

お 知 ら せ * 発表者は共同発表者も含めて全て会員であることが必要です。
* 未入会の方は事前にご入会の手続きをお願いします。
* ご入会、その他の問い合わせにつきましては下記へお願いします。
* ご入会手続き先:
〒113-8622 東京都文京区本駒込510-16-9
学会センターC21
(財)日本学会事務センター内
日本ワクチン学会
TEL: 03-5814-5810
FAX: 03-5814-5825

学術集会および総会日程一覧表

第1日目 11月22日(水)

9:00	受付開始	
9:30	インフルエンザ I	(A1~A4)
10:10	基礎的研究 I	(B1~B4)
10:50	ツ反・BCG	(C1~C4)
11:30	【教育講演 I】	
	「結核予防に関する世界の現況 ～抗結核DNAワクチンの開発～」	
11:50	休憩	
12:50	総会	
13:10	【特別講演】	
	「百日咳・ジフテリア・破傷風に 対する予防接種の変遷」	
13:30	百日咳・DPT I	(D1~D4)
14:10	百日咳・DPT II	(E1~E4)
14:50	ポリオ・VZV 他	(F1~F6)
15:50	【教育講演 II】	
	「21世紀の細菌ワクチンの理論と戦略」	
17:00	【教育講演 III】	
	「我が国におけるワクチン認可の現状と将来」	
17:30	第1日目 講演会終了	
18:00	懇親会	
	ランドマークタワー・ 横浜ロイヤルパークホテルニッコー 3階『鳳翔の間』	

第2日目 11月23日(木) (勤労感謝の日)

9:00	受付開始	
9:30	インフルエンザ II	(G1~G5)
10:20	日本脳炎	(H1~H4)
11:00	狂犬病・細菌ワクチン	(I1~I4)
11:40	麻疹・風疹 I (ワクチンの開発)	(J1~J4)
12:20	休憩	
13:20	基礎的研究 II (新型ワクチン)	(K1~K4)
14:00	インフルエンザ III	(L1~L5)
14:50	麻疹・風疹 II	(M1~M4)
15:30	【シンポジウム】	
	テーマ「ワクチンの接種回数」	
17:30	学術集会終了、閉会	

特別講演

第1日目 11月22日(水) 13:10~13:30

司会 加藤 達夫 (聖マリアンナ医科大学小児科)

『百日咳・ジフテリア・ 破傷風に対する予防接種の変遷』

水原 春郎 (聖マリアンナ医科大学名誉教授)

教育講演 I

第1日目 11月22日(水) 11:30~11:50

司会 横田 俊平 (横浜市立大学医学部小児科)

「結核予防に関する世界の現況 ～抗結核DNAワクチンの開発～」

山本 三郎 (国立感染症研究所細菌・血液製剤部)

教育講演 II

第1日目 11月22日(水) 15:50~17:00

司会 荒川 宜親 (国立感染症研究所

細菌・血液製剤部)

「21世紀の細菌ワクチンの理論と戦略」

★ 内外における細菌ワクチンの現状と展望

城野洋一郎 ((財)化学及血清療法研究所

第二研究部第一研究室)

★ 品質管理の視点からの細菌ワクチンの現状と展望

近田 俊文 (国立感染症研究所細菌・血液製剤部)

★ 臨床的視点からの細菌ワクチンの現状と展望

黒木 春郎 (千葉大学医学部小児科)

教育講演 III

第1日目 11月22日(水) 17:00~17:30

司会 岡部 信彦 (国立感染症研究所

感染症情報センター)

「我が国におけるワクチン認可の現状と将来」

橋爪 章 (国立医薬品食品衛生研究所

医薬品医療機器審査センター)

シンポジウム

第2日目 11月23日(木) 15:30~17:30

司会 宮崎 千明 (福岡市立あゆみ学園)

田代 真人 (国立感染症研究所
ウイルス製剤部)

テーマ「ワクチンの接種回数」

◇ [流行予測調査から]

松永 泰子 (国立感染症研究所

感染症情報センター)

◇ [DPT/JE]

岡田 賢司 (国立療養所南福岡病院小児科)

◇ [麻疹]

堤 裕幸

(札幌医科大学医学部附属病院小児科)

◇ [風疹]

寺田 喜平

(川崎医科大学小児科)

◇ [インフルエンザ]

柏木征三郎

(九州大学医学部付属病院総合診療部)

日本ワクチン学会会報 第1号
2000年11月15日発行

発行人 日本ワクチン学会

日本ワクチン学会本部
〒514-0125 三重県津市大里窪田町 357 番地
国立療養所三重病院
日本ワクチン学会理事長 神谷 齊
学会本部 庵原俊昭
TEL : 059-232-2531 / FAX : 059-232-5994

<入退会・住所変更・年会費>
〒113-8622 東京都文京区本駒込 5-16-9
財団法人 日本学会事務センター 日本ワクチン学会会員係
TEL : 03-5814-5810 / FAX : 03-5814-5825
